【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第２区分
【発行日】平成26年3月6日(2014.3.6)

【公開番号】特開2013-24342(P2013-24342A)
【公開日】平成25年2月4日(2013.2.4)
【年通号数】公開・登録公報2013-006
【出願番号】特願2011-160503(P2011-160503)
【国際特許分類】
Ｆ１６Ｃ　35/073　(2006.01)
Ｂ６６Ｂ　11/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ１６Ｃ　35/073
Ｂ６６Ｂ　11/08　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成26年1月20日(2014.1.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
本発明は、シャフトと、このシャフトに固定された回転体と、前記シャフトの端部を回動自在に支持する軸受と、前記回転体と前記軸受との間に設けられたスペーサと、前記スペーサを支持する支持具とを備えたものにおいて、前記支持具は、前記軸受側に配置される円筒形の第１セットカラーと、前記スペーサ側に配置される円筒形の第２セットカラーとを備え、前記両セットカラーはそれぞれ複数に分割された部品を連結した構成であり、前記第１セットカラーは前記軸受の前記スペーサ側に取り付けられ、前記第２セットカラーは前記スペーサの前記軸受側の外側に取り付けられるとともに前記第１セットカラーに取り付けられた構成であることを特徴とするシャフト用スペーサの支持具である。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
また本発明は、前記軸受には前記スペーサ側に突出した内輪を有しており、この内輪の外径は前記スペーサの外径より大であり、前記第１セットカラーは前記内輪に取り付けられるとともに、その内径は、前記第２セットカラーの内径よりも大であることを特徴とするものである。
更に本発明は、前記第２セットカラーは前記内輪の前記スペーサ側面に接して設けられていることを特徴とするものである。